#### No.51 2025年11月16日 終末前主日礼拝 説教『小さき者に』

吉 丸 初 美 師 司会 安 部 愛さん 自動演奏機 楽 奏 招 詞 ローマ人への手紙 14章7~8節 主 (564) $\mathcal{O}$ 祈 讃 詠 5 4 6 詩 6 9 編 17~37節 交読詩編 祷 祈 美 歌 21 - 2 徒信条 (566)聖 書 マタイ福音書 25章31~46節 説 教(口語訳41頁、新共同訳49頁)

### 『小さき者に

 祈
 祷

 讃
 美
 歌
 21 - 4 4 0

 献
 金

 感
 謝

 母
 栄
 5 4 0

 祝
 表

# 次週の礼拝(終末主日礼拝)教 『備えているか』マタイ福音書 25 章1~13節

招詞 黙示録 21章6~7節/交読詩篇110編 讃美歌 546、21-230、21-573、541

札 拝 当 番 今週 16日司会 安 部 愛 さん 次週 23日司会 市川 真美恵 さん 会堂清掃奉仕 12月7日(日) コーヒータイムの後に行います。

#### 本日の集会

- ★教 会 学 校 午前9時45分 ★出会いのひととき 礼 拝 後 ~ それぞれの思いを語り合いましょう。
- ●レコードコンサート 13時~15時30分 ブラームス バイオリン協奏曲 二長調 作品 77 チャイコフスキー 交響曲第6番 ロ長調「悲愴」 今週の集会/スケジュール
- ◆キリスト教保育連盟設置者・園長研修会 11月17日 (月)14時~20時 於:お茶の水クリスチャンセンター 山根師が参加されます。
- ★聖書を読む会 11月18日(火) 10時30分~12時 §広島西分区牧師会 11月18日(火) 15時~17時半 於:広島女学院大学
- §堀川恵子さんと山根眞三さんとの懇談協議 11月 19日(水) 13時~ 良い時となるようにお祈り下さい
- 令めぐみ幼稚園感謝祭礼拝 11月20日(木)10時~
- 参めぐみ幼稚園作品展 11月22日(土) 9時~12時 テーマ: みんなのおうち

#### 次週以降のスケジュール等

- §広島西分区中高生秋の集い 2025. 11月24日(月)11時~15時 肉まんつくり&教会アートDIY場所:広島観音町教会 参加費500円
- §西中国教区教職研修会 11月26日(水)15時~27日 (木)12時 於:尾道市浦島旅館
- §待降節広島キリスト教信徒会交流会 11月29日 (土)11時~14時 於:広島バプテスト教会 みんなで参加しましょう。
- ※11月22日(土)のめぐみ幼稚園の作品展の作品を 23日礼拝後一緒に鑑賞します。子どもたちの成長を 作品を通して感じてください。

	先週の集会	男	女	計
	教会学校	0	0	0
	主日礼拝	2	2	4
Γ	聖書を読む会	2	2	4

## ◇今週の説教要旨(終末前主日礼拝) 『小さき者に』マタイ福音書 25章31~46節

聖書には「終末」という言葉が出てきます。けれども日本 人にとって「終末」という言葉は、どこか遠く重い響きを持っ っています。それは日本の宗教や思想の中に「すべてが移 り変わる」「やがて消えていく」と言う無常観が根底にあるか らだと思います。だから、「世界の終わり」よりも「自然循環」 滅びの終りという感覚の方が近いかもしれません。しかし 聖書の「終末」は、単なる滅びの時ではありません。それは すべての真実を明らかにされるとき、そして新しい創造が 始まる時です。今日の聖書箇所は新共同訳では「すべて の民族を裁くという怖い小見出しがついています。ここの 「さばき」とは、単に罪に報いを与えることではなく、神の光 によってたちの生き方の真実が明らかにされることで す。世界審判の時王として再臨される主イエスは、 無価値で貧しい者たちを助けられます。神の国を受け継ぐ 者はそういう人たちでした。羊と山羊に分けられた基準は 神の愛に対してどのように応答したかということでした。そし て、それは神の聖なる性質に照らされて初めて区別されま す。羊は神の愛に同調して、それを他者に分かち与えまし た。それは誰にでもできる目立たない簡単な助けでした。 そして、助けを与えた人は自分がキリストを助けていたこと を意識していませんでした。彼らは単純に助けないではい られないから助けたのです。それは、心から湧き出る愛の 行動、報酬をあてにしない行為でした。一方で山羊と分け られた人は助ける動機に問題があります。彼らは自分の感 謝と称賛と名声を得るためなら人を助けると言う人でした。 こうしたことは、国内外間わず災害ボランティア活動でも 問われる場面を見ることがあります。自己中心的なこの世 の愛の中に羊がいるとは思えません。羊の中にも危うい人 がいたと思います。それでも神の目は「その心の奥にある 真実な愛」を見ています。ですから王は彼らの罪や過ちに ついては一言も語りません。人間的審判では罪と善の両 方を秤にかけます。王は彼らの善行だけを見た。愛の眼 差しは生き方を真実へと呼び戻します。どう生きていたかと